

《担当者名》下山 美由紀 m_shimoyama@hoku-iryo-u.ac.jp

【概要】

介護を必要とする人の生活支援を行う際の根拠を学び、理解をしていくための授業である。介護を必要とする人々の増加や介護ニーズの多様化に答えられるよう専門的知識を基盤に、利用者の生活を支える介護実践との関係を学んでいく。

【学修目標】

介護サービスを必要とする利用者やその介護に携わる家族などにも「わかる」よう、自分なりに工夫した介護の根拠について説明ができる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	オリエンテーション	この科目の概要とスケジュール等を説明する。 「健康」とは何かについて考え、自分のことばで伝えることができる。	下山
2	移動に関連したところとからだのしくみ	移動に関連したところとからだのしくみの基礎知識を学ぶ。	下山
3	移動に関連したところとからだのしくみ	心身の機能低下・障害が移動に及ぼす影響と対応について学ぶ。	下山
4	身じたくに関連したところとからだのしくみ	身じたくに関連したところとからだの基礎知識を学ぶ。	下山
5	身じたくに関連したところとからだのしくみ	身じたくに関連した心身の機能低下が及ぼす整容行動への影響と対応について学ぶ。	下山
6	食事に関連したところとからだのしくみ	食事に関連したところとからだのしくみの基礎知識を学ぶ。	下山
7	食事に関連したところとからだのしくみ	心身の機能低下・障害が及ぼす食事への影響と対応について学ぶ。	下山
8	入浴、清潔保持に関連したところとからだのしくみ	入浴、清潔保持に関連したところとからだの基礎知識を学ぶ。	下山
9	入浴、清潔保持に関連したところとからだのしくみ	心身の機能低下が及ぼす入浴、清潔保持への影響の理解と変化の把握方法を学ぶ。	下山
10	排泄に関連したところとからだのしくみ	排泄に関連したところとからだのしくみの基礎知識を学ぶ。	下山
11	排泄に関連したところとからだのしくみ	心身の機能低下が及ぼす排泄への影響と対応について学ぶ。	下山
12	睡眠に関連したところとからだのしくみ	睡眠に関連したところとからだのしくみの基礎知識を学ぶ。	下山
13	睡眠に関連したところとからだのしくみ	心身の機能低下が及ぼす睡眠への影響と対応について学ぶ。	下山
14	死にゆく人のところとからだのしくみ	「死」のとらえ方について理解する。 終末期から危篤、死亡時のからだの理解をする。 「死にゆく人」のこころを理解する。（死の受容） 医療職との連携について学ぶ。	下山
15	死にゆく人のところとからだのしくみ	課題テーマのレポートを作成する。	下山

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

定期試験：80% レポート：20%

【教科書】

介護福祉士養成講座編集委員会編集 最新介護福祉士養成講座11「こころとからだのしくみ」 中央法規

【参考書】

授業時に必要な最新の情報などをレジュメとして作成し、配布する。

【備考】

この科目は、介護福祉士国家試験受験資格取得のための「こころとからだのしくみ」に該当する。

【学修の準備】

指定した教科書の「こころとからだのしくみ」を事前に目を通しておくこと。

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

D P 2、1、4

【実務経験】

看護師

【実務経験を活かした教育内容】

医療機関での実務経験を活かし、心身の機能低下が及ぼす影響や具体的な実践について講義する。